

経営後継者研修だより

3月のトピック

専門研究発表会でゼミナール毎の学びの成果を報告しました。

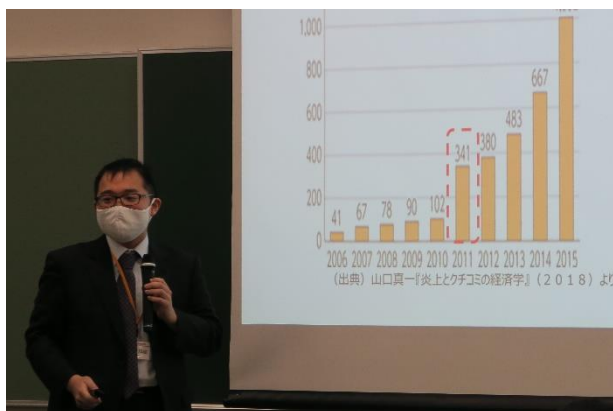
10月から6回にわたって実施した「ゼミナール専門研究」について、その成果をクラスで共有することを目的とし、3月24日に発表会を開催しました。今期は4つのゼミナールに分かれ、経営戦略、財務、人的資源管理、リスクマネジメント等の専門分野の知識を実践に結びつけるテーマを選び、研修生が主体となって企業へのヒアリング調査、アンケート調査、文献調査などで研究を進めました。発表会では、オリジナル動画を用いたり、聴衆に問いかけながら話を進めたり、相手に伝わりやすくするための工夫がみられ、専門研究で得た知識や気づきをクラス全体で共有できました。また、3月は「自社経営戦略・マーケティング分析」と「自社利益資金計画策定」の講義を中心に行いました。

今月はゼミナール専門研究発表会と上記2テーマの講義・自社分析の感想について、広報委員の4名に伺いました。

ゼミナール専門研究発表会

私達のゼミナールでは「SNSの炎上」を分析しました。内容としてはSNS炎上の先行研究を調査して、先行研究によって考えられる傾向や共通点から予防策としてどのような取り組みを行うべきか、また予防策を実際に行っている企業がどれくらいあるかをゼミナール内でディスカッションしながらアンケート形式にして調査しました。他のゼミナール発表を聞いた感想としては、どのゼミナールの内容も実際に帰社後に自社で取り組みたい内容ばかりでありました。特に「動画による社員教育」は費用対効果の高さを期待出来る取り組みではないかと思いました。【三峰電気株式会社 澤田知紘】

私が所属する坂本ゼミは人間力を磨きたい！というメンバーが集まっており、自社に戻ったときに経営の中でも人財に焦点を当てようとする意識が高かったため、『主体的な従業員を育てる経営』というテーマにしました。文献等による根拠立てはもちろん、私たちが理想とする経営を実際に行っている社長にヒアリングの機会を頂き【現場の声】を肌で感じることができました。発表まで、各ゼミがどのようなテーマで分析を行っているのか知りませんでした。各ゼミの特色が出ており楽しみながらも多くの学びがありました。今回学び得たことを自社に戻ったときにこそ活かせるようにしていきたいです。【富士見工業株式会社 山本縁】



ゼミナール専門研究発表会の様子です。



自社経営戦略・マーケティング分析に取り組んでいます。

自社経営戦略・マーケティング分析

重要だと思った学びは、経営戦略の考え方です。意図した将来へ、意図的に向かっていく為に、以下の3要素をしっかり描く必要があることを学びました。

①ビジョン(将来のありたい姿) × ②経営目標(数値、ゴール) × ③事業領域(誰に、何を、どのように)
上記の戦略策定をしっかりと自社分析に落とし込むために、SWOT分析にて、外部環境と内部環境をしっかりと洗い出し、現在の自社における顧客需要動向の購買要因をしっかりと分析して、4月12日の自社経営戦略・マーケティング分析発表会に臨みます。【株式会社昭栄 黒田智隆】

自社利益資金計画策定

2月から3月にかけて資金計画の講義を受けました。自社の売上構成の変化予測を考え、数期先の売上予測、それにかかるコストの予測、あるいは投資予測をたてるなどをして、そのうえで利益を上げられる仕組みづくりの必要性を学びました。自分の予測でしかなく現実からは程遠い計画かもしれませんが、売上を上げるための変動費の変化や、規模拡大による固定費の増加など細部まで考えなければいけない難しさを実感しました。経営戦略とうまくリンクさせ、自社の今後を考えられるようにしてみたいと思いました。【竹下産業株式会社 竹下将広】

INFORMATION

東京校 企業研修課からのお知らせ

第43期経営後継者研修 第2次募集の締め切りは、4月28日(木)です。

定員間近となりました。定員になり次第、募集を締め切りますので、ご受講を検討されている方は、お早めにお申し込みください。